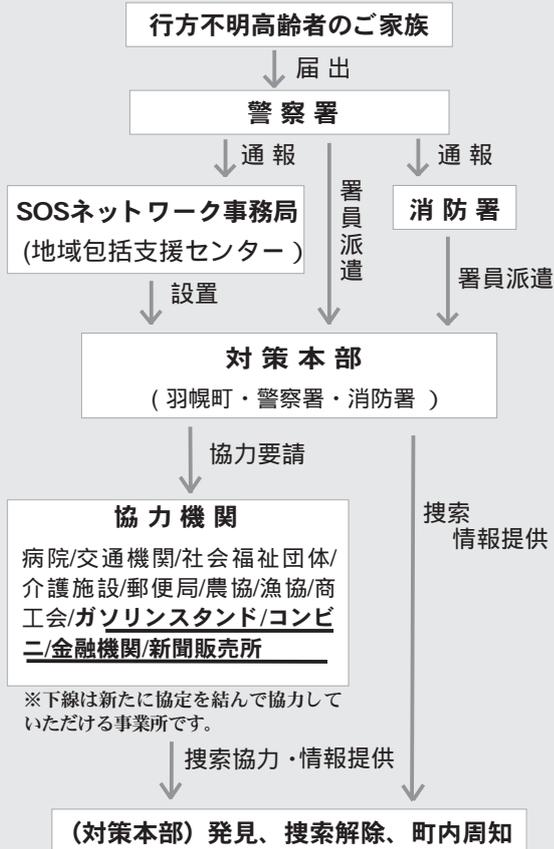


地域で支えあい安心して暮らせる町づくり

羽幌町はいかい高齢者等 SOSネットワーク事業

行方不明の際のネットワークの流れ



認知症サポーター養成講座を受講しませんか？

サポーターは「なにか特別なこと」をする人ではありません。認知症について正しく理解し「あたたかい目で見守る」ことから町全体に応援者の輪を広げていきましょう。みなさんの町内会、職場、グループや団体での受講の申込みをお待ちしています。

最 近、認知症で行方不明になっている人が増えているという報道があり、全国的に注目されています。当町では65歳以上の人口が全体の38%（8月末現在）で、三人に一人以上の人が高齢者です。そのため、認知症という病気についても他人事ではなく、家族のこと、自分のこととして考えている方も多いのではないのでしょうか。



「はいかい」は本人にとっては生命に関わる重大な問題であることはもちろん、家族にとっても身体的、精神的に負担が大きいいため、地域で支え合う仕組みが必要です。

SOSネットワーク事業とは？

高齢者などが行方がわからなくなった場合に役場福祉課、地域包括支援センターを中心に医療、交通、社会福祉関係機関、経済団体など地域全体が連携して早期の発見、安全確保（保護）することが目的の事業です。

もし「はいかい」などで行方が分からなくなったら？

まずは警察署へ連絡してください。行方が分からなくなってから時間が経過するほど捜索が難しくなってきます。まずは、すぐに相談してください。

■羽幌警察署 0164-62-1110

心配な方は事前の登録を！

「はいかい」などの心配のある方は事前登録しておくことができます。地域包括支援センター（すこやか健康センター内）にご相談ください。

⇒事務局・登録申込・お問い合わせ

羽幌町地域包括支援センター 南6条3丁目14番地（すこやか健康センター内） ☎ 0164-62-6021 FAX 0164-69-2040